

所得稅法の一部を改正する等の法律案特別委員會議事速記録第四號

付託議案

○所得稅法の一部を改正する等の法律案

○臨時稅稅措置法を改正する法律案

○地方稅法及び地方分與稅法の一部を改正する法律案

昭和二十一年八月二十二日(木曜日)午後一時五十三分開會

○委員長(男爵周布兼道)君 開會致シマス、昨日藤井子爵ノ御質問ガ殘リテ居リマスノデ、只今主稅局長ガ見エマシテ、便宜上同局長カラ昨日殘リマシテ第三問ニ對シテ御答ガアルサウデアリマスカラ、モウ一度念ノ爲ニ御質問ヲ願ヒマス

○子爵藤井兼道君 實ハ増稅案其ノモトニ關係シテ問題デハゴザイマセヌガ、唯納稅ヲ致シマス上ニ付キマシテ、國民ノ生活ノ根本條件ニナリマシテ、生活資金ノ問題デアリマシタノト、一ツハ既ニ金融緊急措置令デ一度御尋ネ致シマシタ實疑デゴザイマセヌノデ、甚ダ恐縮デゴザイマシタデスガ、政府委員ノ御深切カラ御答辯ヲ今日戴キマスコトハ誠ニ有難ウゴザイマス、斯ウ云フノデゴザイマス、即チ建物疎開ニ依リマシテ、正式讓渡契約ガ致サレマシテ、ソレガ特殊預金ニナリマシテ封鎖サレテ居ツタノデアリマスガ、其ノ中カラ事業費、生活必需費、ソレカラ生活費、ソレハ各々或限度ヲ以テ拂戻解除ヲ受ケルコトガ出來テ居ツタノデアリマスガ、六月四日ニ新ラシク指令ガ出マシテ、其ノ特殊預金カラ一萬圓ケケハ封鎖預金ニ替ヘテモ宜シイ、其ノ

代リニ七月迄許サレテ居リマシタ生活資金ヲ引出ス、拂戻解除ヲ受ケルコト云フコトハ停止ラスルト云フコトニナリマシタ、ソコデ其ノ一萬圓ノ中カラ其ノ生活資金ヲ受ケルコトガ出來ル管デアルト云フ、サウ云フ政府委員ノ御答辯デアリマシタ、實際問題ハ生活資金ハ其ノ封鎖預金ノ一萬圓カラハ出スヌトガ出來ナイ、生活費ハ一萬圓ノ封鎖預金カラ出ス條件ニナツテ居ラナイ、サウ云フノガ今日世ノ中ノ事實ナンデゴザイマス、サウシマスト、金融緊急措置令デ御答辯ニナリマシタ一萬圓ノ封鎖預金カラ生活費ヲ出スコトガ出來ル管デアルト云フ御答辯ト、今日世ノ中デア行ハレテ居リマスル一萬圓ノ封鎖預金カラハ生活資金ハ拂戻解除ヲ受ケル條件デナイト云フコトトハ少シ遠慮ヒガアリマシテ、又事實是ガ國民ノ日常生活ニハ、生活資金ノコトデアリマスカラ、非常ニ大キナ、深刻ナ影響ヲ與ヘテ居リマスルノデ、此ノ點ト云フモノデゴザイマセウカ、御尋ネ致シタイト思ヒマス

○政府委員(池田男爵) 御答へ申上ゲマス、御話ノ通り六月四日カラ取扱ヲ全面的ニ變ヘマシテ、特殊預金カラ變リマシタ封鎖預金ニ付キマシテハ、生活資金ハ出スコトガ出來ナイ取扱ニナリマシタ、生産資金トカ、或ハ住宅復興資金ハ出スコトガ出來マルガ生活資金ハ、一人百圓ノ生活資金ハ出セナイコトニ相成ツテ居リマス

○子爵藤井兼道君 只今ノ御答辯デハツキリ致シマシタ、併シ斯ウ云フ生活資金ヲ受ケテ居リマセヌ連中ノ中ニハ、建物疎開ニ依リマシテ却却セラレマシタ建物カラ上リマス收入ガ唯一ノ殆トソレガ頼リニスル生活費デアツタト云フ連中モ少ナカラズアツタト思ヒマスルノデスガ、ソレヲ特殊預金ニ致シマシテ、サウシテ生活費ガ出テ居リマシタノデ、六月四日ノ指令デ生活費ハ出セナクナリ、非常ニ生活ニ困ツテ居ル國民ガゴザイマスノデスガ、此ノ點ハ何トカ御考慮ヲ願ヘレバ、全ク他ニ金錢ヲ持タナイ、ソシテ却却サレタ建物カラ上ル收益ガ其ノ人間ノ生活ノ大部分ノ源泉デアリ、且又直チニ今日勤勞スルコトガ出來ナイト云フヤウナ家庭ニ對シテハ、ドウカ特別ノ取扱ヲ願ヘレバ大變結構カト思ヒマスノデスガ、希望トシテ申上ゲテ置キマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○委員長(男爵周布兼道) 大藏省政府委員ニ對スル御質問ガゴザイマスレバ、此ノ際御願ヒ致シマス

○黒田英雄君 詳細カイ點デスガ、一、二御伺ヒシタイノデスガ、所得稅法ニ於キマシテハ、「重要物産ノ製造、採掘又ハ採取ノ業トスル個人」ニ對シテ免稅ノ規定ガアツテ、之ヲ獎勵サレテ居ル、今日ノ我が國ノ状態ニ於キマシテハ、色々ナ生産ノ増強ヲ圖ル上ニ於キマシテハ、ソレノ資材ハ非常ニ必要デアツテ、殊ニ海外カラ取得シテ居ツタ資材ガ入ラナイト云フ風ナ狀況ニ於テハ、我が國ニ於テサウ云フモノヲ色々調査又ハ増産ヲ圖ルト云フコトハ非常ニ今後益々必要デヤナイカト思フノデアリマス、ソレニ付テ、此ノ採掘、採取デモ重要ナモノニ付テ、開業ノ年及ビ其ノ翌年カラ三年間其ノ業務ヨリ生ズル所得、又其ノ設備ヲ擴張シヤウナモノニ付テモ免稅スルト云フヤウナ規定ガアリマスガ、外ノ方ヲ見マスト、例ハハ鑛區稅法ニ於キマシテ鑛區稅ヲ非常ニ増額ヲサレテ居ルノデアリマス、或ハ登錄稅法ニ於テモ試掘、採掘、其ノ他ニ付テノ登錄稅モ非常ニ増額ヲサレテ居ルノデアリマスルガ、是ハ先般ノ說明デハ今迄ズツト掘置キニナツテ居ツタカラ今度上ゲタト云フヤウナコトデアツタノデアリマスガ、ソレハサウ云フ事情デアツタカモ知レマセヌガ、先程申シタヤウニ、今日ニ於テハ斯ウ云フ鑛產物ニ付テモ色々ナ物ガ國內ニ於テ若シ發見サレ、増産セラレラバ、是ハ非常ニ有益ナコトダラウト思ヒマス、是ハ寧ろ獎勵サレナケレバナラヌモノダラウト思フノデス、然ルニ鑛區稅、登錄稅ヲ非常ニ引上ゲラレタ御趣旨ハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(池田男爵) 産業ノ振興ニ増稅ガ或程度ノ影響ヲ及シマスコトハ御説ノ通りデゴザイマス、唯他面財政需要モ相當速度ヲ加ヘテ參ツテ居リマスノデ、其ノ點ヲ見計ラヒマシテ、生産増強ニサシテ支障ノナイ程度ノ増稅ヲ圖ツタ次第デゴザイマス、鑛區稅ヲ三倍程度引上ゲマシタノハ、先般ノ委員會デ申上ゲマシタ如ク、鑛區稅ノ稅率ハ明治三十八年ノ稅率デゴザイマスノデ、其ノ後ノ狀況ヲ考ヘマスト、此ノ際三倍程度ノ増稅ヲ致シマスコトハ已ムヲ得ナイノデハナイカ、又登錄稅ニ付キマシテモ大シタ増稅ハ致シテ居リマセヌ、唯定額稅ニ付キマシテハ物價騰貴ノ關係上二倍、三倍ト云フコトモアリマスガ、是ハ生産増強ニサウ關係ノナイ方面デゴザイマス、ソレデ我ガ國ノ生産増強ノ爲ニハ、現行稅法ニ於キマシテモ重要物産ノ製造ニ關シマシテハ租稅ノ減免ヲ致シテ居リマスノデ、今後國民生活ノ安定、或ハ國力ノ發展上必要ナル事業ニ對シマシテハ出來ルケケノ輕減、免除ノ規定ヲ置イテ行キタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○黒田英雄君 御説明デ御提案ノ趣旨ハ能ク分リマシタガ、一方ニ於テ、所得稅ニ於テハソレ等ノ獎勵スル爲ニ減免ノ規定迄モ設ケラレテ居ルノデアリマス、成ル程稅ハ長イ間掘置カレタモノデアルカモ知レマセヌガ、又今度増稅サレタカラト云ツテ、ソレガ生産ヲ阻害スル程ノ效果ハナイカモ知レマセヌ、ナイカモ知レマセヌガ、併シ趣旨ニ於テ、一方ニ於テ獎勵スル爲ニ免稅スルト云フ時ニ、特ニ潔癖ヲ圖ラレルト云ツテヤ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、今迄手ヲ著ケヨウト云フ趣旨カラ斯ウ云フモノニ増額サレルト云フコトハ、ドウモ矛盾ガアルヤウニ思フ、僅カノモノデアレバ、寧ろ獎勵費ヲ以テ其ノ掘置カレテ置イタ方ガ宜イノデアツテ、ソレヲ……是ガ爲ニ收入ハ相當ナ増額ニハナツテ居ルヤウデスガ、併シソレハ昨日モ御尋ネシタヤウニ、大體幾ラ増稅ショウト云フ目標デモナカッタヤ

ウニ御説明デモアルノデアリマス、私
ハソレバ此ノ際斯ウ云フモノニ稅ヲ增
サレト云フコトハドウモ矛盾アル
ヤウニ考ヘルノデアリマス、併シハ
マア議論デアリマスカラ是以上御答辯
ハ求メマセヌ、ソレカラモウ一ツ序
ユ御伺ヒシテアルノデアリマス、
ルハ原料トシテ砂糖ヲ用ヒタ場合ニ於
テハ、砂糖消費稅ガ免除ニナルヤウナ
規定ガアツタト思フノデアリマス、ソレヲ
今度止メテラレタノデアリマス、成ル程砂糖
ハ今我々ノ生活ニモ殆ド手ニ入ラヌヤ
ウニ状況デ、アルコトノ原料迄モ
到底考ヘルベキ状況ハナイノデアリ
マスガ、併シ將來砂糖ガ入ッテ來ルヤ
ウニコトニナリ、從ツテ砂糖ハ假令ニサ
ウ餘裕ハナイト致シテモ、糖蜜等
ノ、或ハ砂糖モ、或ハ潮ヲ被ツタト云
ツテ用ヒラレナイヤウナモノガアレ
バ、是モ使ヘルダラウト思ヒマスガ、
糖蜜等モ製造ノ用ニ供スルヤウナ場合
ガ、アルノデアリナイカト思フノデア
リマス、此ノ際之ヲ御制リニナツテシマ
タ御趣旨ハドウ云フコトデスカ

○政府委員(池田勇人君) 先私ノ問題
デ、所得稅法ノ五條ニ重要物産ノ製
造、採掘又ハ採取ヲ業トスル個人或ハ
法人ニ對スル増設ノ免稅ノ規定ヲ置イ
テ居ル、サウシテ、礦産物ノ増加ヲ圖
ル規定ヲ置イテ居ルニ拘ラズ、礦稅
ヲ引上ゲタノハ矛盾デハナイカ、斯ウ
云フ御答辯デゴザイマスガ、此ノ増設ノ
免稅ハ、從來臨時租稅措置法ニ規定シ
テ居ッタノデアリマスガ、臨時租稅措
置法ハ、今度特別租稅措置法ト改メマ
シテ、サウシテ輕減免除或ハ國民生活安
定ト云フコトデ一ツノ法律ヲ設ケマシ
タケレドモ、根本法ニ入ラレルモノ
ハ、出來ルダケ根本法ニ入レルコトニ

致シマシタ、從來ノ規定ヲ所得稅法、
營業稅法、法人稅法ニ規定致シタノデ
アリマス、新タニ設ケタモノデハアリ
マセヌ、而シテ礦區稅ヲ増徴スルノハ
ドウカト云フノハ、昔カラ増稅ヲ差控
ヘテ居ッタノデ、他ノ稅トノ權衡ガ取
レヌノデアリマス、地租ナドハ御承知
ノ通り相當増稅ヲ致シテ居リマス、礦
區稅ヲ其ノ儘ニ掘置クト云フコトハ、
他ノ稅トノ權衡ガ取レナイ、斯ウ云フ
コトカラ今回増稅致シタノデアリマ
ス、勿論礦區稅ニ付キマシテハ、現
動イテ居ルノモノゴザイマスシ、又權利
ノ上ニ眠ツテ居ルノ云フヤウナノモ相
當アリマスノデ、斯ウ云フコトヲ考ヘ
マシテ、千坪ニ圓程度ノ稅ナラバ巴
ヲ得ナイノデアリナイカ、斯ウ云フ考
據區稅ノ増稅ヲ致シタノデアリマス
ス、次ノ砂糖或ハ糖蜜ヲ「アルコ
ニ製造シタ場合ニハ、砂糖消費稅ヲ免
除スルコトニナツテ居ル、ソレヲ今回
止メタノハドウ云フ理由カ、斯ウ云フ
御質問デゴザイマスガ、此ノ砂糖、糖
蜜ヲ「アルコト」ノ製造ノ用ニ供シタ
場合ノ免稅ハ、戰時中特ニ設ケタノデ
ゴザイマス、戰後ノ只今ノ狀況ト致シ
マシテハ、差同キ砂糖ヲ使ツテ「アル
コト」ヲ製造スルコト云フコトハ只今
ノ所デハ到底考ヘラレマセヌ、從ヒマ
シテ戰時中設ケマシタ規定デアリマス
ノデ除イタノデアリマスガ、情勢ノ如
何ニ依リマシテ、糖蜜等ヲ輸入シテ
「アルコト」ヲ製造スル場合ニハ、矢
張リ砂糖消費稅法ノ十一條ノ第四號ノ
規定、「其ノ他命令ヲ以テ定ムルモノ
ノ製造ノ用ニ供スルモノ」、斯ウ云フ
規定ガゴザイマスノデ、其ノ必要ガア
レバ大藏大臣ハ何時デモ砂糖消費稅ヲ
免稅シ得ル裕リヲ殘シテ居リマス、御

話ノ如ク今後糖蜜ガ入ッテ來テ、サウ
シテソレヲ「アルコト」ニシ、色々ナ
工業用或ハ致辭飲料等ニ使ツタ方宜
イト云フ状態ニナリマスラバ、只
今申上ゲマシタヤウニ、十一條ノ第四
號ノ規定ニ依リマシテ、直チニ砂糖消
費稅ノ免稅ガ出來ルコトニ相成ツテ居
ルノデアリマス

○黒田英雄君 砂糖消費稅ニ付キマシ
テハ、御説明デ能ク了承致シマシタ、
唯所得稅ノ關係ノ點ニ付テ今御説明ガ
アリマシタガ、私モ此ノ設備ノ擴張ニ
付テハ、新タニ入ツタモノデナイト云
フコトハ承知致シテ居ルノデアリマス、
一方ニサウ云フ獎勵ヲスル、是ハ適當
ナコトト思ヒマスガ、サウ云フコトヲ
シテ居ル時ニ、サウ大シテ支障ガナ
カモ知レマセヌケレドモ、増稅ヲスル
ト云フコトハ矛盾ヲ來スヤウニ考ヘ
テアリマス、唯是ハ意見デアリマス
ガ、チコツト申進ベテ置キマス

○伯爵眞平昌恭君 私チコツト砂糖ニ
關係シテ御伺ヒ致シタノデアリマス
ガ、砂糖ニ付キマシテチコツト私考ヘ
マシテ、税目カラ考ヘマスト第三條ノ
消費稅ノ税率方前イデアリマスガ、現
行法ト改正法ト差ガ激シク、極端ナ重
稅ノヤウニ思フ、此ノ點ヲ第一ニ考ヘ
マスガ、其ノ理由ハ一ツ説明シテ置キ
タイト思ヒマス、ソレカラ第二ニモウ
一ツ御伺ヒ致シタノハ、稅率ヲ重ク
シナケレバチコツト云フ事情ニ付テ
ハ、特ニ今言ツタヤウナ場合ニ、
「アルコト」ノ如キモノモ、モウ免稅シ
テシマツテモ宜イト云フヤウナ、寧ロ
是ハ「アルコト」ナドト云フコトデナ
ク、外ノ方ニ國民全體ノ健康ノ問題カ
ラシテ必要ノ問題デアリナイカト考
ヘマスガ、ソレニ付キマシテモ是ハ

ウ考ヘテモ、一體砂糖ト云フモノハ、
日本ノ今日ノ状態カラ見マシテ、砂糖
ガ非常ニ將來ニ對シテ我々ハドウ云フ
風ニナツテ行クカト云フコトヲ一番懸
念スルノデアリマス、第二ハ其ノ點ニ
付テ説明シテ置キタイ、處デ此ノ砂糖
ニ付キマシテノ輸入ニ付キマシテハ、
過去ニ於キマシテ昭和二十一年ニ一
回、四月二十七日ニ大東島カラ輸入シ
タ以外ノ砂糖ト云フモノハ外ニハナカ
ラウト私ハ思フノデアリマスガ、著キ
マスト云フコト、此ノ砂糖ニ對シマシ
テ、輸入シタ人ノ名前ハ分ツテ居リマ
スケレドモ、ソレハ個人的ノコトニナ
リマスカラ、ソレニ付テハ質問致シマ
セヌケレドモ、斯ウ云フヤウナ大事ナ
モノニ對シマシテハ、特ニ此ノ取扱
對シテハドウ云フ風ニ將來爲サレル
カ、此ノ砂糖ヲ入レタ人ニ對シテハ然
レキ方法ヲ考ヘテヤツテ、取扱ノ上カ
ラ言ヒマシテ妙ナ關係ニナツテ居リ
マス、例ヘバソレガ商工省ノ關係カラ行
キマシテ、是ガ何ト申シマセウカ、例
ヘバ三井物產トカ、三菱商事トカ、有
馬洋行トカ、日本砂糖貿易トカ、或ハ
復利洋行トカ云フヤウナモノガ、其ノ
砂糖ニ對シマシテ、特ニ是ハ專賣ミタ
イナ場合ニ是等ノ人ガ之ヲヤリ得ルノ
ダ、外ノ者デハ是ハ出來ナイノダト云
フヤウニサレテシマツタナラバ、將來
日本ニ於ケル所ノ砂糖ノ輸入ニ對シテ
ハ非常ニ阻害ヲ來シヤシナイカト思ヒ
マスガ、此ノ點ニ付テハドウ考ヘテ居
リマスカ、例ヘバ之ニ付キマシテハ四
月二十七日ニ入レタ砂糖ノ取扱ニ付テ
考ヘテ見マスト、之ヲ芝浦ニ解テ取ッ
タ時分ノ五月二十一日ニ考ヘテ見マス
ラ持ツテ來タ三百十六「ト」ノ砂糖ニ

對シマシテモアチラニ動キ、コチラニ
動ク度ニ砂糖ノ重量ガ減ツテ來ル、此
ノ取扱ニ付キマシテハ無論稅務監督
方ノ關係カラモ之ヲ取扱ツテ見テド
モ量目ガ段々減ツテ來ル、關稅ノ問題
カラ芝浦カラ積置ニ持ツテ來、積置カ
ラコツチニ持ツテ來ルト段々減ツテ來
ル、實際ニ於テハサウナツテ來ルガ、
サウ云フ風ニナリマス、大事ナ砂糖
ガソナニ無暗ニ減ツテシマハレタノ
デハ國民ノ健康ノ上カラ言ツテ、小サ
イ子供ノ爲ニモ是非非常ニ困ル問題
デアリマセウ、之ニ對スル御取扱ニ付
將來共一ツ御考慮ヲ願ヒタイト私ハ思
フノデアリマス、大事ナ其ノ點ニ付テ
御説明ヲ願ヒタイノデアリマスガ、如
何デゴザイマセウカ、第一ニ稅率ノ關
係カラ御返事ヲ願ツテ、ズツト續イテ
御願ヒ致シタウゴザイマス

○政府委員(池田勇人君) 御質問ノ第
一點ノ砂糖ニ對シマスル増稅ノ度合ガ
非常ニキツイデハナイカト云フ問題
デゴザイマス、砂糖ハ其ノ消費ノ狀況
或ハ又實際ノ需要ノ點カラ申シマシ
テ、今後外國カラ入ッテ來タ場合、又
内地デモ或程度ノ砂糖ガ出來テ居リ
マスノデ、大體一貫目三十圓位ニ持ツ
テ行ツタナラバ、物價ノ關係、他ノ物
價ノ値段ノ關係カラ言ツテ適當デハナイ
カ、現行ノ稅率ハ非常ニ低クナツテ居
リマスノデ、サウシテ又砂糖ノ稅率ハ
昭和二十年ノ増稅ノ時ニモ據置キマシ
タ關係上、マア百斤十七圓五十錢ガ三
百六十圓ニナルノデ如何ニモ高イヤ
ウデゴザイマスガ、大體一斤四圓十八
錢、一貫目三十圓程度ナラバ、外國カ
ラ來テモ大體宜イノデヤナイカト云
フアリマス、サウシテ又ソレハ分

御願ヒ致シタウゴザイマス

御願ヒ致シタウゴザイマス

御願ヒ致シタウゴザイマス

糖ト黒糖ニ付キマシテ、今ノ小賣價格ノ方ヲ勘案致シマシテ増率ヲ致シマシタ、從ヒマシテ分蜜白糖ノ増稅割合ヨリモ黒糖ノ増稅割合ガ非常ニ強クナツテ居リマス、是ガ砂糖ニ對シマスル從來ノ増稅ノ仕方ヨリモチヨット逆ニ行ツテ居ルヤウナク狀況デアリマス、ソレハ即チ矢張り小賣價格ト云フモノヲ考ヘマシテ稅率ヲ彈イタ關係上、以上申上ゲマシタヤウナクニ相成ルノデゴザイマス、然ラバ日本ノ砂糖ノ生産ノ狀況或ハ消費ガドウ云フ風ニナルカ、是ガ御質問ノ第二ノ點ダト思ヒマス、從來我ガ國ノ砂糖ハ主トシテ臺灣ノ砂糖、後ニハ「ジャバ」島カラ入レテ居リマシタガ、内地ヲ消費致シマスノハ、大體戰前ニ於キマシテハ、千四百五百萬「ピクル」ヲ通常ノ狀態デゴザイマス、其ノ中、一般家庭ニ向ケマスノハ三割五分デ、六割餘ト云フモノガ業務用ニ使ツテ居リマス、ソレガ最近ハ非常ニ減リマシテ、昨年度ハ大體割當ガ六十四五萬「ピクル」デアツタト考ヘテ居リマス、本年度ハ軍ノ放出致シマシタ砂糖等ガアリマスノデ、三十四五萬「ピクル」ヲ豫定シテ居ルヤウデゴザイマス、併シ我ガ國デ出來マス砂糖ハ主トシテ北海道デゴザイマスガ、其ノ他ノ産地ト致シマシテハ鹿兒島或ハ四國地方一帶、静岡、愛知、岡山、斯ウ云フ風ナモノガゴザイマシタガ、分蜜糖、合蜜ヲ合セマシテ昭和二十一年ト申シマスカ、昭和二十年ノ暮カラ二十年ニ掛ケマシテノ生産ガ大體二十萬足ラズト考ヘテ居リマス、ソレデ申シマス、ドウシテモ二十萬「ピクル」位デハ國民ノ需要ニハ、迎モ當候リマセズ、一家庭一年ニ一斤半程度ニナリマスノデ、ドウシテモ輸入ヲセナケレバ

イカスト思ヒマス、聯合軍司令部ニ於キマシテモ、砂糖ノ輸入ハ大體認メルヤウナク、ヤウデアリマス、又臺灣ガ從來通りニ二千萬「ピクル」モ出來ルト云フコトニナリマスル、ドウシテモ日本内地ガ消費地ニ當然ナツテ來ルノデハナイカ、我々ト致シマシテハ、砂糖ノ輸入ハ出來ルダケ早ク行ハレルヤウ期待致シテ居ル譯デゴザイマス、第三ニ砂糖輸入業者ニ對シマスル取締ハドウカト云フコトデアリマス、砂糖ヲ輸入致シマス場合ニハ、臺灣、大東島等カラ輸入致シマス場合ニハ、全國ニ輸入場ヲ指定致シマシテ、其處ニノミヤツテ行ク建前ニナツテ居リマス、サウシテ輸入場ニ入りマス、直チニ稅務官吏ガ參リマシテ、量目ヲ検査致シマシテ、砂糖消費稅ヲ課稅スルト云フコトニナツテ居リマス、如何ナル輸入業者ニ砂糖ノ輸入ヲ認メルカ、又輸入サレマス砂糖ヲドウ云フ風ニ取扱フカト云フコトハ、配分其ノ他ニ付キマシテハ、實ハ大藏省デヤツテ居リマセヌノデ、輸入ノ砂糖ニ付キマシテハ、第一ノ港ニ於テ課稅スルト云フコトダケヲコチラノ方デヤツテ居リマス、勿論斯ウ云フ立場カラ必要ナモノデゴザイマスルカラ、輸入業者ノ取締又ハ輸入サレタ後ノ砂糖ノ取扱ニ付キマシテハ、十分注意シナケレバ相成ラヌコトト思ヒマス

○伯爵奧平昌恭君 モウ一言チヨット甚ダ諒イヤウテゴザイマスルガ、ドウデゴザイマセウカ、稅率ヲ立テル時ニ、例ヘバ分蜜砂糖デスガ、此ノ砂糖ノ第一種ノ部分ニ付キマシテ、只今迄ハ百斤ニ付八圓七十錢デアリマシタノガ、今度ハ百斤ニ付二百八十圓トナツテ居リマス、斯クノ如クシテ百斤ニ付テノ稅率ガ高クナツテ居ルト云フコトガ、是ガ問題トナリマシテ、其ノ爲ニ物價ガ騰シテ來ルノデヤナイカト、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマスカラシテ、此ノ物ノ稅率ガ低クケレバ、物價ハ騰リマセウケレドモ、是ガ高クナレバナル程物價ガ高クナツテ來ルノデハアルマイカ、其ノ點ガ一つト、第二ニ此ノ點カラ考ヘマシテ、若シ平和條約ニナツタ時分ニ是ハ何レ此ノ儘デハゴザイマスマイケレドモ、多少ハ稅率ハ變ツテ參リマセウケレドモ、ソレニ對シマシテ「ダンペン」ノ方ガヤリ易クナルノデヤナイカト云フコトヲ危險ニ付テハ、全然ナイト云フコトヲアナタ方ガ考ヘテ居ルノカ、改メテモウ一遍其ノ點說明シテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(池田勇人君) 砂糖ノ第一種ノ分蜜セザル砂糖、是ガ百斤ニ付八圓七十錢デアツタノガ、二百八十圓ニナツテ居ルノハ、其ノ他ノ増率割合ヨリモ、非常ニキツイデハナイカト云フノガ御質問ノ第一點ダト思ヒマス、現在ノ砂糖ニ付キマシテハ合蜜糖ハ一斤一圓三十二錢、分蜜糖ハ一斤一圓四十五錢デアリマシタ、小賣價格ハ餘リ差ガナイノデゴザイマス、今度ニ於キマシテモ、分蜜白糖ヲ四圓八十八錢、合蜜糖ヲ四圓三錢ニ致シマシタナラバ、大體小賣價格ノ權衡ハ取レルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ致シマシテ、小賣價格ノ方カラ稅率ヲヤツテ行キマシタノデ、斯ウ云フ風ニナツタノデアリマス、同シヤウニ稅率ノ引上ゲヲ致シマスト分蜜白糖ト合蜜糖ガ非常ニ小賣價格ニ差ガ出テ參リマス、サウシマスト云フコト、所詮合蜜糖ノ方ニ走ツテ行ク斯ウ云フコトニナリマスノデ、現行ノ小賣價格ノ差ト云フ所ニ

増稅後ノ砂糖ノ小賣價格ヲ持ツテ行クト云フ譯デ、低イ稅率ガ多少高クナツテ來タ次第デアリマス、第二ニ斯ウ云フヤウニ砂糖消費稅ノ非常ニ増稅ヲヤルト云フコトハ物價騰貴ヲ來シハシナイイカ、是ハ我々ガ常ニ間接稅ノ引上ゲノ時ニ物價騰貴ヲ來シハシナイイカト云フコトハ考ヘナケレバナラヌ重大ナ問題デゴザイマス、出來ルダケ間接稅ハ低イニ越シタコトハナイ、是ハ財政事情、國民ノ消費量、之ヲ考ヘマシテ斯ク増稅致シマシタ譯デアリマス、外國カラ「ダンペン」スル場合ニハ輸入稅ノ問題ハ別デゴザイマスガ、内國稅ノ問題ナラバ、サウシテ認メナクテモ宜イノデヤナイカ、併シ將來砂糖ガドンノ入ツテ來ルト云フ場合ニ付キマシテハ、情勢ノ變化ニ依リマシテ更ニ減稅スルトコトモ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス

○小山完吾君 食糧ノコトデチヨット伺ヒタイノデスガ、酒ト云フモノハ、「ビール」ノ如キハ、是ハ製造スル場合ニ稍、手數ガ掛カル、清酒ニ至ツテハ手數ガ掛カルト云ツテモ知レタモノダ、サウシテ一方需要スル方カラ見ルト、是ハ需要力ノ強イモノデス需要ノ強イト云フコトモ一ツノ御考ヘノ資料トナツテコソ高率ノ稅金ガ決ツテ居ルノデセウガ、併シ私共俱レ所ハ、其ノ増產ガ出來ルモノデ、非常ニ需要率ノ強イモノニ對シテ斯クノ如キ高稅ヲ課ケテ、ドウシテ稅ノ監督ガ出來ルカ、例ヘバ紡績ノ如キモノ、アレハ幾ラ稅ヲ課ケタツテ構ハス、關稅稅ヲ課ケルト云フモノハ比較的造作モナイコトデアリマス、ニモ拘ラズ外國ノ例ヲ見マス、比較的「モデレート」ニナツテ居ル、「クリエート」スルコトハ

造作モナイト云フコトデ「モデレート」ニナツテ居ルノデスガ、此ノ酒ガ一千九百圓トカ千七百圓トカ、清酒ガ二千七百圓トカ、濁酒ニシテモ千二百三十圓ト云フコトニナツテ居ル、濁酒ノ如キハ殆ド山ノ中ノ一貧村ノ一農家ニ至ル迄出來ルモノデ、之ヲドウシテ監督サルカ、ソレヲ監督出來ナイコトニナレバ、アツチヨツチデ不正ヲシテ酒ヲ飲ムト云フコトニナリマスガ、是等ノ點ニ付テ何カ御考ガアリマスレバ、御參考ノ爲ニチヨット何ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(池田勇人君) 御質問ノ第一點ハ酒ト「ビール」ノ稅率ノ違ヒ……「ビール」ト云フモノハ製造スルニ比較的ニ手數ガ掛カル、併シ清酒ト云フモノハ造ルニ譯モナイ、何處デモ出來ルモノナラデスガ、サウナレバ、ソレニ高稅ヲ課スルト云フコトニナレバ稅ヲ防グノハムツカシイコトニナル、其ノ點ニ付テノ御考ヲチヨット承リタイト思ヒマス

○政府委員(池田勇人君) 酒稅ガ非常ニ高クナツテ居ルカラ脫稅ガ行ハレハシナイカ、餘リ間接稅ヲ高タスルコトハ、却テ脫稅ヲ助長スル結果ニ陥リハシナイカト、斯ウ云フ御話ノヤウデゴザイマスルガ、此ノ清酒或ハ「ビール」、燒酎、味醂、斯ウ云フ風ナ物ニ付キマシテハ、只今ノ處脫稅ノ行ハレテ居ナイト考ヘテ居リマス、脫稅ノ行ハレマスノハ御話ノ濁酒、或ハ濁酒ヲ造リ、又自分デ之ヲ濾シマシテ清酒ニスル、斯ウ云フコトガ相當行ハレテ居ルノデヤナイカ、斯ウ云フ御話デゴザイマスガ、是ハ勿論酒稅ガ高クナツタト云フコトモ一ツノ原因デアリマセウ

ガ、濁酒ノ製造ガ行ハレテ居ルト云フコトハ、酒ノ製造ガ非常ニ減リマシテ、需要ヲ充シ得ナイト云フコトガ最大ノ原因デアルト考ヘテ居ルノデゴザイマス、私ハ税率ノ引上ガガ密造ヲ助長スル重大原因デアルトハ考ヘテ居リマセヌ、從ヒマシテ、少クとも濁酒ノ製造ガ相當行ハレテ居ル、之ニ對シテ大蔵省ハドウ考ヘテ居ルカト云フ間顯デアリマスガ、濁酒ノ製造ニ付キマシテハ、極力之ガ防止ニ努メテ居リマス、併シ何ト申シマシテモ、山間僻地ノ一戸々々迄ニ付キマシテ密造ヲ調べルト云フ譯ニ行キマセヌノデ、出來ルマデケノ努力ハ致シテ居リマス、相當ナ製造ガ行ハレテ居ルト云フコトハ事實デアルト考ヘテ居リマス、之ニ對シマシテハ、食糧ノ許ス限リ、出來ルマデケクノ米ヲ酒ニ使ヒ、又其ノ酒モ出來ルマデケ農家ノ供出用、増産用ニ使ツテ行ツテ、サウシテ田舎ノ濁酒ノ製造ノ防止ニ寄與シタイ、斯ウ云フ氣持ヲ居ルノデゴザイマス

○小山完吾君 只今ノ御話ニ依リマスト、濁酒ノ外ハ餘リ製造ガ現在ノ所行ハレテ居ナイト云フ御話デスケレドモ、ソレハ現在ノ所ドウデアアルカ知レマセヌケレドモ、一體濁酒ニシテ所デ、誠ニ造ルコトハ譯ノナイコトデアアル、燒酎ナント云フモノハ、コンナモノハ釀造サシテ、蒸溜スレバ直グ出來ル、或ハ酒ノ粕モ酒屋カラ買ツテ來レバ取レルモノデアアル、又果實ノ酒ノ如キハ極メテ簡單ニ出來ル、サウシテソノナシタ設備ハ要ラナイモノデアアル、又第九ノ雜酒、コンナモノデモソノナニアナタ方ガ御考ニナツテ居ルヨリモ、私ハ譯ナク出來ルモノト思ツテ居リマス、私ハ現ニ生レハ酒屋ノ俵デ能

ク知ツテ居ルノデスガ、斯ウ云フドウモ一石ニ二千圓トカ二千七百圓ト云フ稅ガ掛ツテ來タラ、自分デ造ツテ無稅ノ酒ヲ飲ム、或ハソレヲ密賣シテ儲ケルト云フコトハ大變ナ問題ニナルノデスカラ、ソノ不安易ナ御心持デ之ヲ増稅ナサツテ居ラレルト云フコト、私ハ甚ダ懸念ニ堪ヘナイノデスガ、ソレデモ、イヤ、ソレハ間違ヘナイト云フコトデアスナラバ、私ハ左様デスカト言フコトデアラ、話デスガ、如何ナモノデアリマスカ、ソレデケノコトヲ御聽キシタイト思ヒマス

○政府委員(池田勇人君) 密造致シマシ場合ニ一番手ヲ取り早イハ濁酒デゴザイマス、サウシテ又能クアリマスノハ果實酒デゴザイマス、是ハ葡萄酒等ノ産地ニ付キマシテハ、從來果實酒ノ密造モ相當デゴザイシタ、併シ此ノ果實酒ニ付キマシテハ、最近ハ葡萄酒ノ特定産地ニ組合制度ヲ釀造ヲ認メテヤツテ居リマスノデ、果實酒ノ密造ハ只今ノ所餘リナイノデハナイカト考ヘテ居リマス、サウスルト問題ハ濁酒デケニ相成ツテ居ルト思ヒマス、勿論ソレハ燒酎デモ、酒ノ粕ハ殆ド醗酵致シマセヌカラ、酒粕カラノ燒酎ハゴザイマスマイ、唯麥トカ其ノ他ノモノヲヤリマシテモ、燒酎ノ密造ハ殆ド成リ立タナイ、燒酎ヲ造ルノナラバ濁酒ヲ密造スルコトト考ヘテ居リマス、濁酒ノ密造ニ付キマシテハ、先程申シマシタヤウニ相當アルト云フコトヲ我々モ感じ、聞キ及ンデ居ルノデアリマスガ、之ニ對シマシテハ極力檢舉、或ハ防止ニ努メテ居リマス、私ハ税率ノ引上ガガ密造ヲ或程度助長スルト云フコトモ否定ハ致シマセヌ、併シ税率ガ高クナツタト云フコトヨリモ、酒ノ配給ガ少クナ

ツタ、斯ウ云フコトガ密造ノ重大要素デナイカト思ヒマス、稅ガ高クナツタカラソレデケ密造ガ非常ニ多クナツタ、例ヘバ稅率ガ三倍ナリ或ハ四倍ニナツタ、密造モサウナルカト言ツタラ、サウハ考ヘテ居リマセヌ、濁酒ノ密造ニ付キマシテハ、從來大蔵省ハ特ニ熱心ニヤツテ居ツタノデゴザイマスガ、斯ウ云フヤウニ稅ガ上ツテ參リマスト、一層其ノ度ヲ強メマシテ、密造防止ニ全力ヲ注イデ行キタイト考ヘテ居リマス

○小山完吾君 マダドウモ私ノ懸念スル所ト當局ノ御懸念ガ度合ガ違フヤウニ思フノデスガ、酒ヲ造ルコト云フコトハ、是ハ上等ノ清酒ヲ造ルトカ麥酒ヲ造ルト云フノハ、是ハ餘程ムツカシイ問題ニナルノデスケレドモ、唯飲ムダケノ酒ヲ造ルナラバ何デモナイコトデアリマス、燒酎ノ如キハ必ズシモ米ヲ使ハナイデ、麥デモ馬鈴薯デモ、何デモ出來マス、ソレカラ濁酒ト云フモノハ一體乏シキ米ヲ使ハナレバ出來マセヌカラ、却テ濁酒ヨリモ外ノモノヲ造ラウト考ヘルドラウト私ハ思フ、ソレデケノ私ノ懸念ヲ申上ゲテ御參考ニ供スルデケデスガ、ソレカラ一ツ伺ヒタイノハ、サウ云フヤウナ事柄ニ對シテ稅務署ガ監督スルト云フノハ、ドウ云フ方向ニ於テ津々浦々、山ノ奥迄監督出來ルデセウカト云フ、其ノ御用意ヲチヨット伺ツテ見タイノデアリマスマス

ハ殆ド問題ニナラナイデ、私ハ檢舉ノアルカラ申シマシテ、濁酒ガ密造ノ九割九分位迄迄ダト考ヘテ居リマス、外ノモノヲ造ルノハナカク見付カリ難イカラサウナノドラウト云フカモ知レマセヌガ、大體酒類ノ密造ト申シマスト、濁酒ガ其ノ殆ド全部ヲ占メテ居リマス、然ラバ密造ノ檢舉ラドウ云フヤウニヤツテ居ルカ、是ハ昔ノ狀況カラ申シマスト、大體密造ヲシマス地方ハ分ツテ居リマス、ハツキリ申シマスト、全國ノニ密造ノ盛ナ所ト申シマスト、東北六縣、ソレカラ關東デハ千葉縣、殊ニ安房方面、ソレカラ土佐國、九州デハ佐賀ノ一部ト鳥原、北海道デハ函館管内ノ一部、大體斯ウ云フ風ニナツテ居ルノデゴザイマスガ、最近ニ至リマシテハ、誠ニ遺憾ナ話デゴザイマスガ、全國ノニ行ツテ居ルヤウデゴザイマス、デ今ノ狀態デ密造ヲ檢舉スルト云フコトニナリマスト、是ハソノナ風デ、參リマシテ大體様子ヲ聞キ、色々ノ所カラ此ノ村ハヤツテ居ル、ヤツテ居ナイト云フコトガ分リマス、サウシテ又サウ云フ密造取締ノ收稅官吏ハ、特殊ノ技能ヲ持ツテ居リマシテ、能ク見付ケテ來ルヤウデゴザイマス、昔デ申シマスト、ズツト歩イテ見マシテ、鼻ノ頭ノ赤イ人ガ居ルト、是ハ密造常習犯ダ、色々ナ綜合的ノ考ヘデヤツテ居ルヤウデゴザイマス、個々ノ場合ニドウ云フ風ニヤツテ居ルカト云フコトハ能ク存ジマセヌガ、家ナラバ家ニ行キマシテモ、ドウ云フ土瓶ヲ置イテ居ルトカ、又田圃ナンカニ行キマシテモ、山ノ中デモ相當ヤツテ居ル、色々ナ實例ハ聞イテ居リマスガ、併シ餅屋ハ餅屋デ、相當熟練シタ者モ居リマシテ、檢舉ニ當ツテ居ル次第デゴザイ

○政府委員(池田勇人君) 酒類ノ密造ニ付キマシテハ出來ルマデケ意ヲ用ヒテ、防止ニ努メテ居リマス、昨年檢舉致シマシタ件數ハ大體九千件程度デゴザイマス、其ノ中デ御話ノ通りニ濁酒ノ密造ハカリカト申シマシタラ、サウデハゴザイマセヌ、併シ濁酒以外ノ密造

マシマス、モウソレ以上御尋スルコトハナイノデスガ、唯私ノ感想ヲ尙一言申上ゲマス、一體濁酒ハ東北ガ名物ダトカ、何處ガ名物トカ、今迄密造ノ名所トシテ知ラレテ居ル所ハ昔カラ其ノ通りデアリマス、併シソレハ生活ノ程度ト、ソレカラ稅金ヲ拂ツテ居ル處ノ酒トノ相違ト云フコトモ考ヘナクチヤナラナイ、詰リ稅金ヲ拂ツテ居ル所ノ酒ヲ買ヒ得ル資力ヲ持ツテ居ル所ニハ、斯様ナ危險ヲ冒シテ密造シナクテモ宜イト云フコトガアツテ、ソレデ却テ生活程度ノ低イ山間ノ僻地ノヤウナ所ニ密造ガ行ハレテ居ルト云フモノト見ナレバナラヌ、今回はガドウモ非常ニ高率ナモノニナレバ、是ハ全國的ニ密造ガ起ルドラウト私ハ思フ、濁酒ガ密造ニ檢舉シ易カッタラ、詰リ濁酒ト云フノハ米ヲ使ツテヤルノデ、アレヲ麴ニシテ仕込ムト云フコトハ、多少器モ大ギナモノガ製ルノデスカラ、ソレハサウ云フコトカラ檢舉シ易カッタ、併シ是ダケノ高率ノ稅ヲ御課ケニナツテ、是ハ已ムヲ得ズ課ケラレタモノデスガ、其ノ點ニ付テ私ハドウ斯ウ言ヒマセヌガ、密造防止ト云フコトハ、脫稅防止ト云フコトハ餘程大問題ニナルト私ハ豫言シテ間違ヒナイト思ヒマス、是ダケノコトヲ申上ゲ

○委員(男爵周布達彦君) 皆サンニ御話ヲ致シマス、大蔵大臣ニ御質問ガオアリノ方ハ、御申出ラ願ヒマス、大臣ハ段々諸種ノ委員會ニ出ラレマスノデ御多忙ニナツテ參リマス、今日只今午後ノ本會議ガ貴族院デ開カレテ居リマスガ、ソレガ終リマシタ際ニ、或ハ御都合上コチラデ御質問ガ受ケラレル

マシマス、モウソレ以上御尋スルコトハナイノデスガ、唯私ノ感想ヲ尙一言申上ゲマス、一體濁酒ハ東北ガ名物ダトカ、何處ガ名物トカ、今迄密造ノ名所トシテ知ラレテ居ル所ハ昔カラ其ノ通りデアリマス、併シソレハ生活ノ程度ト、ソレカラ稅金ヲ拂ツテ居ル處ノ酒トノ相違ト云フコトモ考ヘナクチヤナラナイ、詰リ稅金ヲ拂ツテ居ル所ノ酒ヲ買ヒ得ル資力ヲ持ツテ居ル所ニハ、斯様ナ危險ヲ冒シテ密造シナクテモ宜イト云フコトガアツテ、ソレデ却テ生活程度ノ低イ山間ノ僻地ノヤウナ所ニ密造ガ行ハレテ居ルト云フモノト見ナレバナラヌ、今回はガドウモ非常ニ高率ナモノニナレバ、是ハ全國的ニ密造ガ起ルドラウト私ハ思フ、濁酒ガ密造ニ檢舉シ易カッタラ、詰リ濁酒ト云フノハ米ヲ使ツテヤルノデ、アレヲ麴ニシテ仕込ムト云フコトハ、多少器モ大ギナモノガ製ルノデスカラ、ソレハサウ云フコトカラ檢舉シ易カッタ、併シ是ダケノ高率ノ稅ヲ御課ケニナツテ、是ハ已ムヲ得ズ課ケラレタモノデスガ、其ノ點ニ付テ私ハドウ斯ウ言ヒマセヌガ、密造防止ト云フコトハ、脫稅防止ト云フコトハ餘程大問題ニナルト私ハ豫言シテ間違ヒナイト思ヒマス、是ダケノコトヲ申上ゲ

カモ分リマセヌ、皆サンノ御希望ニ從ヒマシテ大臣ノ御出席ヲ求メヨウカト思フテ居リマス、如何デアリマスカ

○長島銀藏君 其ノ件ニ付キマシテテヨット休憩ヲ戴キマシテ、或ハ懇談會ノヤウナ催カ何カヲ致シマシテ、質問ノ要點ナリ何ナリ檢討サシテ戴クト宜イト思ヒマス

○委員長(男爵周布兼道君) 只今大臣ノ方ヘ連絡ヲ執ルベク取計ラハウト思フテ居リマス、其ノ間暫ク休憩ヲ致シタイト思ヒマス、暫ク休憩致シマス

午後二時四十三分休憩

午後三時十一分開會

○委員長(男爵周布兼道君) 開會致シマス、本日ハ都合ニ依リマシテ會議ハ是ニテ打切リマシテ、明日午後一時半カラ開會致スコトニ致シマス、左様御承知ヲ願ヒマス

午後三時十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵周布 兼道君
副委員長 子爵綾小路 護君
委員

侯爵池田 宣政君
侯爵鍋島 直泰君
伯爵奥平 昌恭君
子爵藤井 兼直君
子爵梅溪 通虎君
中田 繁君
男爵松平外與磨君
男爵岡 俊二君
男爵水谷川忠廣君
男爵長 基連君
黒田 英雄君
松尾 國松君
小山 完吾君
塩田 團平君

政府委員

長島 銀藏君
子爵七條 光明君
名取 和作君
内務事務官 郡 祐一君
大藏事務官 池田 勇人君
同 前尾繁三郎君

昭和二十一年九月十七日印刷

昭和二十一年九月十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局